

消防人として地域住民のために尽力

●故出川恒男氏叙勲伝達式



▲水澤北秋田地域振興局長から、叙勲の伝達を受ける出川昭子さん

元鷹巣町消防団分団長で、今年2月に逝去された出川恒男氏（73歳・糠沢）が、このほど叙勲の瑞宝単光章を受章し、4月12日に市役所で伝達式が行われました。

出川氏は、昭和39年に鷹巣町消防団綴子地区隊の消防隊員として任用され、消防団改組により鷹巣町消防団員となり、平成14年から16年まで分団長を務めるなど、40年間消防人として地域住民のために尽力されました。

伝達式には、妻の昭子さんと妹の松岡力ネ子さんが出席。伝達を受け昭子さんは「一人ではできないこと、団員の皆さんのおかげ。素晴らしい章をいただき、本当に嬉しく思う」と感謝の言葉を述べました。

春風の中で健脚競う

●第54回河田杯マラソン大館北秋田ロードレース大会



▲陸上競技シーズンの幕開けとなった、第54回河田杯マラソン

陸上競技の幕開けを告げる第54回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会が、4月23日に市役所周辺の周回コースで行われ、市内外から147人の選手が参加し、健脚を競い合いました。

同大会は、長距離ランナーとして全国的に知られた旧鷹巣町出身の故・河田康雄さん（1909～1987）の遺志を継承し、次代を担う選手の育成と多くの方々にマラソンを楽しんでもらおうと開催されています。

この日は、春風が心地よい絶好のマラソン日和となり、選手たちは沿道のチームメイトや家族から「がんばれ」「あと少し」などと声援を受けながら、日頃鍛えている健脚を競い合いました。

地域で職業生活が送れるように

●北秋田障害者就業・生活支援センター開所式



▲利用者が看板の除幕をして開所を祝った、北秋田障がい者就業・生活支援センター

北秋田障がい者就業・生活支援センターの開所式が、4月1日に同所で行われ、関係者ら約60人が出席し、オープンを祝いました。

同センターは、障がいのある方が、身近な地域で安心して、職業生活を送れるように、市障がい者生活支援センターと連携した2階に開設されました。

開所式では、設置者である県北報公会の疋田牧男理事長が「障がいのある方の自立を促し、安定した生活を送るため、生きがいのある就労と、身近な地域で就業生活を送れるように、支援していきたい」などとあいさつ。

この後、代表者によるテープカットや利用者による看板の除幕を行って、開所を喜び合いました。

大きくなって帰って来て

●第6回カムバック・縄文サーモン



▲サケの稚魚3万匹を放流した、第6回カムバック・縄文サーモン

伊勢堂岱遺跡世界遺産登録推進サケ放流事業「第6回カムバック・縄文サーモン」が、4月9日に同遺跡近くを流れる湯車川で行われ、市民ら約30人が参加し、サケの稚魚約3万匹を放流しました。

開会式では、同遺跡ワーキンググループの佐藤善壽代表が「縄文時代から遡上してきている、サケの歴史を無くしてはいけない。サケが大きくなって帰ってくることを、願いながら放流してほしい」などとあいさつしました。

参加者らは、川岸に並んで「大きくなって帰って来て」と声をかけて放流していました。サケの稚魚は、春の日差しが差し込む川面を力強く泳ぎ回り、下流に向かって泳いでいきました。

子どもと高齢者の交通事故防止を

●春の全国交通安全運動総決起集会



▲パトカーやパレード車が、市内を巡回して交通安全を呼びかけました

平成28年春の全国交通安全運動が、4月6日から始まり、北秋田地区交通安全協会（佐藤登会長）主催の総決起集会が、北秋の杜公園で行われました。

決起集会には、安全運転管理者協会、事業主交通安全推進協会、交通指導隊連合会、交通安全母の会、老人クラブ連合会のほか、北秋田警察署や行政関係者など、約200人が参加。佐藤会長は「安全で安心して暮らせる地域を目指して、皆さんと一緒に取り組んでいきたい」などとあいさつしました。

また、交通安全母の会が「交通安全音頭」を披露。集会のあと、参加者から拍手で見送られながら会場を出発したパトカーやパレード車が、市内を巡回して交通安全を呼びかけました。

元気いっぱい楽しい学校生活がスタート

●市内小中学校入学式



▲在校生の拍手の中、新1年生が、先生や上級生と手をつないで元気よく入場

市内の小中学校では、4月7日、8日に入学式が行われ、新入生が希望に胸を膨らませて式に臨みました。

このうち、鷹巣西小学校と統合した鷹巣小学校（嶋田美香校長）には63人の新1年生が入学しました。

入学式では、新入生が上級生と手をつなぎながら入場。新入生の点呼では、担任の先生から名前が呼ばれると、元気な声で返事をしていました。嶋田校長は「両校が統合して、それぞれの伝統や良さをもとに、新しい鷹巣小学校を創る開校の年」などと式辞を述べました。

市内小学校10校で194名が、中学校5校では222名の新1年生が、学校生活をスタートさせました。